



「ひなた場」が開催されました

宮崎県キャリア教育支援センター（宮崎県教育研修センター）主催、諸塚村教育委員会共催の対話型キャリア教育プログラム「ひなた場（対話で大人と子どもがつながるあたたかな場）」が10月21日（月）の午前中に諸塚中体育館で行われました。

- 「ひなた場」の目的は、生徒が
- 日常生活を立ち止まり、自分自身と向き合い、これからどうなりたいかを考える。
 - 憧れのロールモデル（理想にしたい大人の姿）を見つける。
 - 気軽に相談できる地域の大人等との関係をつくる。

当日は、諸塚村より11名の講師の方々に来校していただき、ご自分の「人生紙芝居」を見せていただいたり、生徒たちと円座を組み、対話を通して生徒たちが準備した人生グラフ等を用いて、「人生」についてさまざまな話をしていただいたりしました。生徒たちは未来の自分に向けて、とてもよい勉強の機会となりました。

お仕事等で大変お忙しい中、参加していただいた講師の方々に感謝申し上げます。



また、午後からは「中山間地エリア会議」が開かれ、諸塚村、椎葉村、高千穂町、延岡市、日向市、川南町の方々と県内の教育関係者の皆様でパネルディスカッション（「中山間地だからできること～若手の挑戦～」）パネラー 諸塚みらい塾）やテーマ「中山間地だからできること」について市町村混合でグループトークが行われました。また、3年生は進路学習の一環としてパネルディスカッションに参加しました。貴重な学習経験の場を提供していただいた宮崎県キャリア教育支援センター・諸塚村教育委員会、諸塚村のひなた場の講師の皆様にご感謝申し上げ、「15の春」を迎える生徒たちの教育に職員一同これからも邁進して参ります。



パネラーの皆様



諸塚中学校のよき伝統を引き継いで、新しい生徒会組織が発足します！

これまでの先輩方の意志を引き継いで、新しい諸塚中学校生徒会が発足します。10/23（水）の生徒会退任式・任命式を経て活動が始まります。生徒たちの自主自律の考えを大事にしていけるようにします。その一つに「校則検討委員会」を定期的に開会し、生徒たちの思考を引き出していきたいと考えています。

令和5年度後期～6年度前期生徒会役員【退任】



生徒会活動のため、がんばりました。ありがとうございました。

令和6年度後期～7年度前期生徒会役員【任命】



先輩方のよき伝統を引き継ぎます。

第78回文化発表会が開かれました

体育大会が終了した後から、文化発表会の実行委員会がさまざまなアイデアを出しながら企画した文化発表会が10月20日（日）に開かれました。日頃の学習の学びを各学年や英語弁論・暗唱、全校合唱でチームワークの良さを披露しながら素晴らしい発表会となりました。多くの参観者の前で少し緊張もありましたが、満足感一杯の発表となり、芸術の秋を感じさせてくれました。



左のQRコードから諸塚中ホームページが見れます！